

1部 6輪車いすと足こぎ車いすのシーティングと体験



6輪車(後ろに転倒しないのがいい)



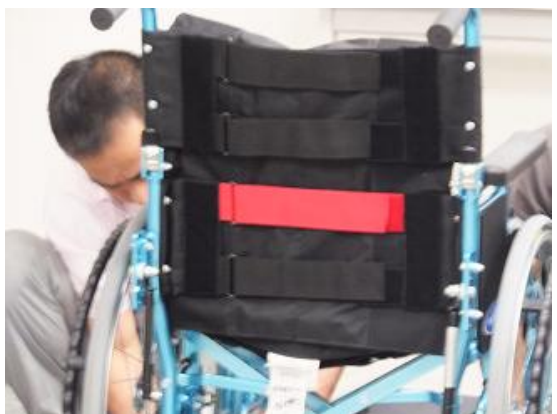
足こぎ車(レバーによる右左方向転換向)

右はスムーズでしたが、左は今一
調査を忘れ！顧問と求！

シーティングの要領は、座位した状態で、指で、脊椎に沿って押すと前後に触れる位置の指先一本下の位置がベルト締めポイントのようである。

但し、ポイントは人それぞれ違うようである。

① ベルトを緩めお尻を奥のほうで着座

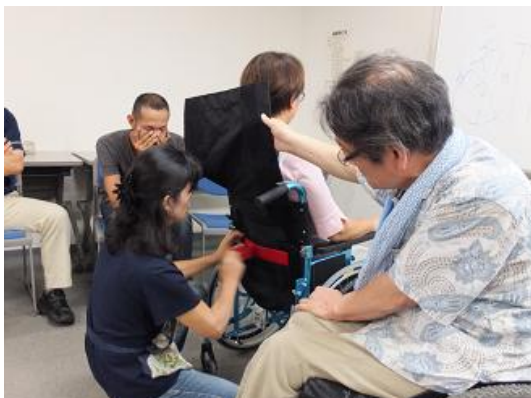


6輪車用のベルトは4つ、赤ベルトが締め付け用



脊椎の沿って体が前後に触れる位置を探る

- ② 見つかった位置から指先一本下あたりをベルトでしっかり締める、ベルトが当たらない場合は、クロスして締める



クロス締め

- ③ 残りのベルトは、ゆるま無い程度に締める
締め付けなし写真
- ④ 膝と車いすは、手が入る隙間を座部で調整する
膝とマットの写真
- ⑤ 椅子全体で包まれたような感覚と車いすが体の一部のような感覚を感じれば、成功



うん、今一、顔は正直！

ポイントを再捜査！ この笑顔！

- ⑥ 車いすは、余分ない力を出さずに移動ができ、わたくしにとっては素晴らしい経験でした。



シーティングの要領は、6 輪車いすと足こぎ車いすも同じですが、
それぞれ用途に合った使い方あるようです。

6 輪車いす : 家の中

足こぎ車いす : 遊園地？

2 部 事例検討2012



吉村 設計者による1966年に建てられた住居は、坪単価 17 万、暖炉付きと機能性と
安さを追求した住宅の説明を受け、この住居に、よく出会う電動車いすの吉川さん(全介助、
多趣味(スキューバダイビングからスカイダイビング?))が、理想とする住環境をプランニング
することとなり、各自、来月の勉強会で発表することとなりました。
来月、本人が出席とのこと！

平成 24 年 9 月 19 日

大脇 秀雄